学校番号	２１２

令和３年度　理科

教科	理科	科目	地学基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校　改訂　地学基礎（第一学習社）						
副教材等	改訂ネオパルノート地学基礎（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地学基礎では、地球の構造や自然環境について、さらに宇宙誕生から現在に至るまでといった、私たちの暮らしている周りの環境について学びます。近年頻発している災害問題や環境変化などは、私たちの将来のためにも、何が本当で正しいのかを自分で見極める必要があります。ただ知識として蓄積していくだけではなく、過去に宇宙や地球でどのようなことがあったのか、これからどうなっていくのか、一連の流れとして捉えることが必要です。そして、自分が体験した出来事と照らし合わせて見るとより理解が深まると思います。

２　学習の到達目標

日常生活や社会との関連を図りながら地球を取り巻く環境への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、地学的に探求する能力と態度を育てるとともに、地学の基本的な概念や原理・法則を理解させて、科学的な見方や考え方を養う。

３　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	ａ．関心・意欲・態度	ｂ．思考・判断・表現	ｃ．観察・実験の技能	ｄ．知識・理解
観点の趣旨	日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境について関心をもち、意欲的に探求しようとするとともに、地学的な事物・現象を一連の時間の流れの中でとらえるなど、科学的な見方や考え方を身につけている。	地球や地球を取り巻く環境に関する事物・現象の中に問題を見いだし、探求する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	地球や地球を取り巻く環境に関する観察・事件などを行い、基本操作を習得するとともに。それらの過程や結果を適格に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探求する技能を身につけている。	地球や地球を取り巻く環境について、基本的概念や原理・法則を理解し、知識を身につけている。
評価方法	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 探究活動の記録、発表	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 探究活動の記録、発表 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 観察・実験の記録 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 観察・実験の記録 定期考査の結果

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	活動する地球	地球の形と大きさ	○				a．われわれが住む地球についての正確な知識について関心を示す。特に、地震などの災害について身近に感じ、意識している。 b．岩石や地層から、地球の過去から現在までの姿が読み取れることを理解する。 c. 地球変動の具体的な映像や災害に対する公的な文書を通し、内容を正確に把握する。 d 造山運動の仕組みと、現在の地層の様子から地球の未来を予測し、災害に備える態度を養う。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		地球の内部と岩石		○	○			
		プレートの運動と造山運動		○		○		
		火山と地震		○				
		地層の形成と堆積岩	○		○	○		
		地殻の変動と変成岩		○		○		
2学期	地層と地球環境の変遷	化石と地層の対比	○			○	a．地球の誕生からの生命の発展までの流れを化石や地層の出来方から解き明かし、理解する。 b．地球の天候や環境変化とエネルギーの関係について関心を示す。 c．エネルギーをキーワードとして、地表の物質が循環し繋がっていることを理解する。 d． 雲の発生を実際に観察し、気温や気圧、湿度との関係を正確に理解している。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		地質時代とその区分	○			○		
		大気圏の特徴		○				
		対流圏における水の変化	○	○	○			
		地表のエネルギー収支		○	○	○		
3学期	大気・海洋と地球環境	大気循環	○	○		○	a．地表の循環について、基本的な原理や概念を身につけている。 b．地球の温暖化について、その原因、影響について理解し、知識を身につけている。 c．日本の気候変動を地球規模で捉えられているか。 d．日本の自然の特徴を理解し、自然エネルギーの利用や災害への備えに結びつける。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		海洋循環	○		○			
		地球環境の科学		○	○			
		日本の自然環境		○		○		

※ 表中の観点について　a．関心・意欲・態度　b．思考・判断・表現、
c．観察・実験の技能　d．知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは積み重ねを行う観点）について〇を付けている。